

第13回 北星学園大学 障害児教育 夏季セミナー

Summer Seminar for education of children with difficulty Hokusei Gakuen University

『気になる・困った行動への 教育的支援の在り方』

会場



札幌市厚別区大谷地西2丁目3番1号
TEL(011)891-2731

<http://www.hokusei.ac.jp/>

日時

2017年8月7日(月)

受付: 12:30~

開会: 13:30~

終了: 17:00(予定)

※詳細は裏面をご覧ください。

受講料

1,000円



創価大学教育学部
児童教育学科 教授

講師 藤原 義博

一講師プロフィール

◎所属 創価大学教育学部児童教育学科 教授
筑波大学 特命教授

◎専門分野 応用行動分析学・障害児教育指導法

◎学歴 1975年 大阪教育大学教育学部 卒業

1980年 筑波大学大学院教育研究科修士課程 障害児教育専攻 修了

1983年 筑波大学大学院心身障害学研究科博士課程 心身障害学専攻 単位修得退学

1990年 教育学博士 取得(筑波大学)

◎主な著書

『個性を生かす支援ツールー知的障害のバリアフリーへの挑戦ー』

明治図書

『子ども生き活き支援ツールーきつとうまくいくよ、移行・連携ー』

明治図書

『保育士のための気になる行動から読み解く子ども支援ガイド』

学苑社

『教師のための気になる・困った行動から読み解く子ども支援ガイド』

学苑社

『特別支援教育における授業づくりのコツーこれならみんな分かって動ける』

学苑社

『知的障害教育総論』

放送大学教育振興会

『特別支援教育のための分かって動けて学び合う授業デザイン』

ジアース教育新社

問合せ
申込み先

北星学園大学 社会連携課 障害児教育夏季セミナー係

TEL 011-891-2731

[9:00~11:30 / 12:30~17:00(土日祝除く)]

メールアドレス renkei@hokusei.ac.jp



メール又は北星学園大学ホームページ申込みフォームからお申込みください。(申込方法は裏面をご確認ください。)

主催



後援

札幌市教育委員会・北海道教育委員会

テーマ「気になる・困った行動への教育的支援の在り方」

障害のある子どもたちの行動を応用行動分析的手法で科学的に分析し、その分析を基に気になる行動や困った行動の背景を理解し、子どもたちが主体的に分かって取り組める授業や支援について、実践例を踏まえて講演いたします。

8月7日(月)	
12:30～	受付
13:30～	開会挨拶・講師紹介
13:40～	講演Ⅰ 『気になる・困った行動への教育的支援の在り方Ⅰ』
15:10～	質疑・応答Ⅰ
15:20～	休憩
15:30～	講演Ⅱ 『気になる・困った行動への教育的支援の在り方Ⅱ』
16:50～	質疑・応答Ⅱ
17:00	閉会挨拶

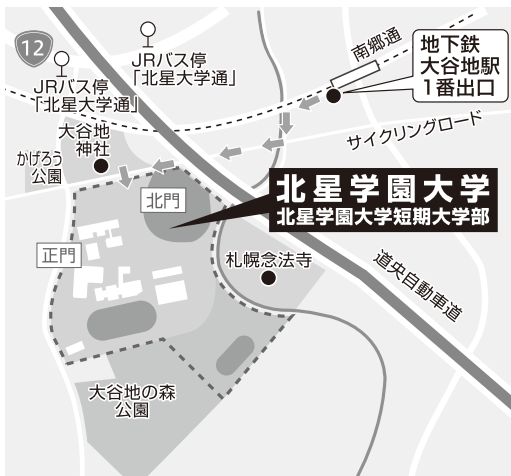
- 会場 北星学園大学 50周年記念ホール(C館1階)
- 定員 先着350名(定員に達し次第締め切ります。)
- 受講対象 教育関係者、福祉関係者、本学在学生。※一般の方も受講できます。
- 受講料 1,000円(当日受付にてお支払いください。)
- 申込締切 **7月24日(月)**
- 申込方法 メールまたは北星学園大学ホームページの申込みフォームよりお申込みください。
 ①メールアドレス:renkei@hokusei.ac.jp
 (氏名・フリガナ・性別・連絡先(TEL)・勤務先・勤務先TEL・職業名を忘れずに明記し送信してください)
 ②ホームページ:http://www.hokusei.ac.jp/activity/hcseminor/
 右記QRコードから「申し込みフォーム」を開くことができます。
 ※本学在学生は申込時に学籍番号を明記して申込みしてください。
 7.その他 事前の受講証の発行等はいたしません。申込時点で受付完了となります。
 車椅子等で介添えの必要な方は、事前にお知らせください。後日、担当者から連絡いたします。



問合せ・申込み先

北星学園大学 社会連携課 障害児教育夏季セミナー係
 TEL:011-891-2731 9:00～11:30 / 12:30～17:00(土日祝除く)
 メール:renkei@hokusei.ac.jp

■ アクセス



札幌駅・札幌市中心部から

地下鉄東西線「新さっぽろ」行き、大谷地駅下車(所要時間約15分)

地下鉄大谷地駅から

地下鉄東西線「大谷地駅」下車、出口1番より徒歩約5分

- 本学敷地内は、十分な駐車スペースが確保できませんので、公共交通機関のご利用をお願いします。